

2021 年度 授業計画(シラバス)

学 科	看護学科		科 目 区 分	専門分野	授業の方法	講義
科 目 名	精神看護実践論		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (1) 時間(単位)
対 象 学 年	2学年		学期及び曜時限		教室名	
担 当 教 員	松岡 清子	実務経験と その関連資格	国立京都病院、兵庫中央病院等で計21年勤務 看護師			
《授業科目における学習内容》						
精神看護におけるケアの基本である人間対人間の関係を基盤にコミュニケーション、プロセスレコードを学習する。精神障害者のさまざまな状況に応じた健康上の問題解決にむけて看護過程を展開する。						
《成績評価の方法と基準》						
プロセスレコードおよび看護過程の展開の提出100%						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
系統看護学講座 専門分野Ⅱ精神看護(2) 精神看護の展開 医学書院						
《授業外における学習方法》						
次回講義内容について予習しておく。						
《履修に当たっての留意点》						
ノートをとる、課題は期限を守る、講義中は他の学生の迷惑にならない、以上は最低限必要です。						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	自己理解、他社理解について理解する。	パソコン、プロジェクター		使用教材を読んでおくこと
		各コマにおける授業予定	ケアの人間関係			
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	適切な位置や距離などについて理解する。	パソコン、プロジェクター		適切な位置や距離について調べておくこと
		各コマにおける授業予定	ケアの原則			
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	共感的姿勢について理解する。	パソコン、プロジェクター		共感について調べておくこと
		各コマにおける授業予定	ケアの方法			
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	自己洞察の手がかりとすることができる。	パソコン、プロジェクター		プロセスレコードについて調べておくこと
		各コマにおける授業予定	プロセスレコード			
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	ペプロウ、トラベルビーの理論について理解する。	パソコン、プロジェクター		ペプロウ、トラベルビーについて調べておくこと
		各コマにおける授業予定	人間関係論			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	精神障害がコミュニケーションに及ぼす影響について理解する。	パソコン、プロジェクター	精神障害の症状について調べておくこと
		各コマにおける授業予定	精神障害がコミュニケーションに及ぼす影響		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	SST、CBTについて理解する。	パソコン、プロジェクター	SST、CBTについて調べておくこと
		各コマにおける授業予定	SST、CBT		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	個人精神療法について理解する。	パソコン、プロジェクター	個人精神療法について調べておくこと
		各コマにおける授業予定	個人精神療法		
第9回	講義形式	授業を通じての到達目標	集団精神療法について理解する。	パソコン、プロジェクター	集団精神療法について調べておくこと
		各コマにおける授業予定	集団精神療法		
第10回	講義形式	授業を通じての到達目標	事例内容について理解する。	パソコン、プロジェクター	看護過程の展開について調べておくこと
		各コマにおける授業予定	事例紹介		
第11回	講義形式	授業を通じての到達目標	適切なカテゴリーへ分類することができる。	パソコン、プロジェクター	ゴードンの分類について調べておくこと
		各コマにおける授業予定	精神看護における情報収集について		
第12回	講義形式	授業を通じての到達目標	問題解決思考を用いたアセスメントを実施することができる。	パソコン、プロジェクター	問題解決思考について調べておくこと
		各コマにおける授業予定	精神看護におけるアセスメントについて		
第13回	講義形式	授業を通じての到達目標	病態のみならず生活全般についてもまとめることができる。	パソコン、プロジェクター	アセスメントと関連図との関係について調べておくこと
		各コマにおける授業予定	精神看護における関連図について		
第14回	講義形式	授業を通じての到達目標	個別性を考慮した計画を立案することができる。	パソコン、プロジェクター	5W1Hについて調べておくこと
		各コマにおける授業予定	精神看護における計画立案について		
第15回	講義形式	授業を通じての到達目標	精神看護におけるコミュニケーションや看護過程について理解する。	パソコン、プロジェクター	全体的に復習しておくこと
		各コマにおける授業予定	全体のまとめ		